



おうみはちまん 議会だより

2025
(令和7年)

第64号

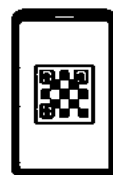
9月1日発行



【6月10日開催ハラスメント研修の様子】

今号の主な内容

- 2～3 ◆特集 議会を見て参加してみませんか
- 4 ◆4月臨時会の概要、正副議長就任挨拶
- 5 ◆委員会名簿
- 6～15 ◆6月定例会の概要・個人質問
- 15～17 ◆常任委員会審査報告・委員会活動報告
- 18 ◆議員研修・令和6年度政務活動費収支報告書
- 19 ◆表彰状伝達式・広報広聴委員会について・編集後記
- 20 ◆提出議案と議決結果一覧・お知らせ



二次元バーコード（個人
質問ページ）で本会議で
の質問の様子をご覧いた
だけます

てみませんか！



どなたでも
参加可能！

議会参加にはこんなことも！



【請願】

市に対して、または市を経由して国や県に対する要望や希望を伝える方法の一つです。

国民に認められた憲法上（第16条）の権利の一つで、一定の要件を備えた請願書が提出されると、議長はこれを受理して所管の委員会に付託します。また付託された委員会では、必要に応じて執行機関の意見を求めるなど慎重に審査し本会議に報告されます。

請願をする場合は、地方自治法の規定のほか、紹介議員（1人又は2人）が必要となります。

【陳情】

市に対する要望や希望を伝えることについては請願と同じですが、陳情の場合は委員会へ付託されず、写しを全議員に配布されるだけです。

また、紹介議員を必要としないなど請願とは異なります。

【議会報告会】

市民に開かれた議会を目指し、議会の活動報告や意見聴取を行うために、議会報告会を毎年開催しています。この2年は、ショッピングセンターにてカフェ形式で実施しています。シールアンケートや子どもも楽しめる体験コーナーなど、様々な世代が参加できるような報告会を行いました。



質問やご意見などがございましたら、
右の二次元コードでお問い合わせください。



特集 議会を見て参加し

近江八幡市議会の本会議（定例会・臨時会）は、特別な場合を除いて、どなたでも自由に傍聴できます。昨今の行政課題や議員がどのような活動しているか、是非ご自身で見てください！

【傍聴の流れ】

【市役所入って正面のエレベーターで4階へ】
足腰に自信がある方は階段で！



【エレベーターを降りて左に受付】
傍聴券と資料を受け取ってください



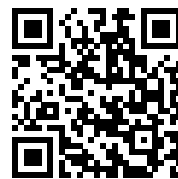
【傍聴席に到着！】
傍聴券裏面の注意事項を守ってくださいね



直接議場へ来れない方は…

【ケーブルテレビやインターネットで】

(株)ZTVのコミュニティチャンネルやYouTubeでライブ配信を行っています。見逃しても録画放送や、YouTubeでは動画をアップしています。市議会HPの録画映像配信ページでは、会議資料に基づく録画映像が見られます。定例会閉会日の約2週間後に配信します。

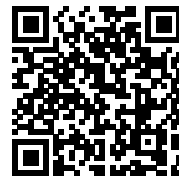


※YouTube二次元コード

※録画映像配信ページ二次元コード

【書面で】

定例会や臨時会での審議については会議録として製本し、本庁情報公開コーナー、安土町総合支所、市内の図書館でご覧いただけます。また、会議録検索システムを利用すれば、必要な部分だけを検索することができます。



※会議録検索システム二次元コード

本会議だけでなく、各常任委員会や特別委員会も傍聴することができます。



4月臨時会の概要

令和7年第1回（4月）市議会臨時会を4月28日に開きました。

開会後、当局から専決処分の承認議案3件が上程され、提案理由の説明が行われました。続いて、上程された議案について質疑を行った後、専決処分のうち、予算議案1件は予算常任委員会に、条例議案1件は総務常任委員会に、その他議案1件は産業建設常任委員会にそれぞれ付託され、各常任委員会で審査を行いました。本会議再開後、各委員長からの審査報告があり、採決の結果、市長提出議案は原案どおり承認されました。

このあと、諸般の報告ののち、議長、副議長が辞任したことに伴い、それぞれ投票による選挙が行われました。投票の結果、第16代議長に山本英夫議員が、副議長に南祐輔議員が当選されました。また、議会運営委員会、各常任委員会の委員の一部変更があり、それぞれの委員会が新たな体制となりました。併せて、滋賀県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙が行われ、指名推薦により、小西はげむ議員が当選となりました。

最後に、市長から人事議案1件「近江八幡市監査委員の選任につき同意を求めることについて」が追加上程され、監査委員に山本妙子議員を選任同意しました。

*各委員会等の委員は5ページをご覧ください。

議長就任のご挨拶 山本英夫



去る4月28日に開催されました第1回臨時会におきまして、市議会議長に就任いたしました山本英夫です。

大変、身の引き締まる思いとともに、あらためて、その重責を感じているところです。微力ではございますが、これまでの近江八幡市議会の歴史と伝統を踏まえながら、引き続き、円滑な議会運営に邁進させていただきたいと存じます。

さて、今年は、9月から10月には国スポ・障スポ2025が開催され、またいよいよ年末には新庁舎の完成を予定しています。これらが本市の新たな輝かしいスタートの起点となり象徴となることを期待するところです。

しかしながら、依然として、物価高騰など社会経済活動は大変厳しい状況の中にあり、市民の皆様は、日々の暮らしに大きな不安を抱えながら生活されていると存じます。

市議会といたしましても、市民の皆様が安心して暮らしていただけるよう全力を尽くしてまいります。

また加えて、頻発する大規模地震や気候変動による水害や土砂災害などへの備えや超高齢社会に伴う医療・福祉の在り方、少子化対策など、スピード感をもって取り組むべき重

要な課題が山積しております。

このような状況の中、市民の代表としての意思決定機関であります地方議会が果たすべき役割と責任は、今後ますます重要になってまいります。

昨年度、検証と見直しを行いました近江八幡市議会基本条例の趣旨のもと、開かれた議会、公平公正かつ円滑な議会運営に努め、市民福祉の向上と、市政発展のため誠心誠意、市民の皆様の期待と信頼に応えていく所存です。

今後とも、皆様方の格別のご指導とご理解ご協力をお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

副議長就任のご挨拶 南祐輔



この度、市議会副議長に就任いたしました南祐輔です。

今後は、議長の補佐役として、副議長の職務を遂行するとともに、市政の推進と議会の公正かつ円滑な運営に、努めてまいります。

引き続きまして、二元代表制の一翼を担う議会として、監視機能や政策立案機能などの向上に努め、市民に身近で、開かれた議会を目指してまいりますので、市民の皆様方の温かいご指導、ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

市議会に設置されている各委員会の委員と
一部事務組合議会の議員の構成は以下のとおりです。

職 名	氏名（ ◎：委員長 ○：副委員長 ）
議 長	山 本 英 夫
副 議 長	南 祐 輔
監査委員	山 本 妙 子
議会運営委員会 委員	◎青木 勝治 ○久郷 定彦 間宮 泰樹 中塚 理恵 森原 陽子 小西はげむ
予算常任委員会 委員	◎沖 茂樹 ○中塚 理恵 ※委員は全議員（委員長・副委員長のみ記載）
総務常任委員会 委員	◎松村 務 ○間宮 泰樹 中塚 理恵 道下 直樹 沖 茂樹 玉木 弘子 小川 広司
教育厚生常任委員会 委員	◎三上 英夫 ○森原 陽子 青木 勝治 山本 妙子 南 祐輔 辻 正隆 小西はげむ
産業建設常任委員会 委員	◎藤村 健造 ○大川 恒彦 久郷 定彦 山元 聡子 竹尾 耕児 岡田 彦士
市庁舎整備等 特別委員会委員	◎小川 広司 ○道下 直樹 久郷 定彦 藤村 健造 松村 務 山本 妙子 南 祐輔 玉木 弘子 岡田 彦士 山本 英夫
議会改革 特別委員会委員	◎竹尾 耕児 ○青木 勝治 間宮 泰樹 中塚 理恵 三上 英夫 山元 聡子 沖 茂樹 大川 恒彦 森原 陽子 辻 正隆 小西はげむ
東近江行政組合 議会議員	間宮 泰樹 久郷 定彦 青木 勝治 中塚 理恵 小西はげむ

6月定例会の概要

令和7年第2回（6月）市議会定例会を6月6日から6月27日までの22日間の会期で開きました。

6月6日の開会日には、諸般の報告として、議長報告のほか、監査報告及び市長報告の後、市長提出議案として「令和7年度近江八幡市一般会計補正予算（第2号）」の予算関連議案1件、条例議案4件、その他議案5件、人事議案2件の合計12議案が上程されました。「議第58号安土コミュニティエリア造成工事請負契約の締結につき議決を求めることについて」は産業建設常任委員会に付託され、人事議案2件とあわせて即日採決を行い、可決・同意しました。

その後、議案熟読の期間を経て再開された6月17日には、議員提出議案として、意見書4件、請願1件が上程されました。同日6月17日から3日間で個人質問を行い、18名の議員が議案質疑や市政全般に対する質問を行いました。

また、19日には、議会改革特別委員会、市庁舎整備等特別委員会の設置及び同委員の選任について決ま

した。

上程された議案及び意見書は、予算・総務・教育厚生・産業建設の各常任委員会に付託され、後日開催した各常任委員会で当局から議案に対する詳細な説明を求め審査を行いました。

27日の閉会日には、総務、教育厚生及び産業建設常任委員長から閉会中の所管事務調査について継続審査を行いたい旨の申し出があり、この申し出のとおり決しました。

その後、各常任委員会の審査報告の結果、本定例会に当局から提案された議案については、全ての議案を可決しました。

なお、議員提出議案の意見書については、会第11号と請願第1号は可決し、その他の意見書3件については否決となりました。

また同日、追加議案があり、市長提出議案として予算議案1件、人事議案2件及び議員提出議案の意見書1件の合計4議案が上程されました。いずれの議案も全員賛成で可決・同意となりました。

個人質問



公明党

中塚理恵

自治会運営について

問 自治会では高齢化や加入率低下により、役員の担い手不足や環境美化作業の負担が深刻化しています。除草作業において、ある地域では、高齢の男性がほぼ毎日一人で、広大な公園の草刈りを行うことで、自治会での除草作業が軽作業で終わられるという事例があります。こうした作業を持続可能性にするために、防草シート設置への補助や業者委託への支援制度の導入に対するお考えと、施設管理に関する現在の取組と今後の方針について伺います。

答 総合政策部長、危機管理監

自治会の自主的なコミュニティ活動に対する補助制度である「がんばる自治コミュニティ活動支援補助事業」において、令和7年度から自治会が管理する広場等の樹木の伐採にかかる経費に対する補助メニューを創設し、数多くの自治会から申請をいただきました。

現在、防草シートの設置及び除草作業の業者委託経費に対する補助メニューは設定しておりません。自治会活動の課題やニーズの多様化等を踏まえ、必要に応じて補助制度の見直し等について調査研究してまいります。



「その他の質疑・質問」

① 学校での取り組みについて

個人質問



政翔会

公共事業における
設計・制度について

辻 正隆



問

① 公共工事残土処理について
地方公共団体では、公共工事発注者の責務として建設発生土の適正処理を推進されています。当市の公共事業における残土処理の考えと状況についてお聞きします。

② 分離発注について

「官公需についての中小企業の受注の確保に関する法律」に基づき、中小企業者の受注の機会を確保するために必要な施策を講ずるよう努めることとされています。本市の考えと今日までの状況についてお聞きします。

答 総務部理事

残土処分については、近隣自治体の状況などを参考に今年度4月からの設計において、適正な場所に適正な費用で処分して頂けるよう、運搬費に加え、残土処分費用を計上するよう改善をしたところです。また、令和



5年度より市内業者の育成や受注機会の増加を目的に建築工事、電気設備工事、機械設備工事に区分し、分離発注を進めております。一方で、どれかの工種が落札されなければ工期が延長されるなどの課題もあります。工期や工事の性質、内容などを考慮し、発注方法を判断しながら、市内業者の育成や受注機会の確保のため、分離発注を進めてまいりたいと考えております。

「その他の質疑・質問」

① 農業情勢について

② 都市計画における地域活性化について

個人質問



育政会

今後の文化会館について

青木勝治



問

改修後は約14億5千万円の高額な工事費用に見合った利活用が必要です。そこで当局は利用者を増やすために使用料を下げる考えですが、私は大ホールの稼働率を高めることに尽きると考えます。

今や1000席では興行主からみれば「帯に短し襷に長し」の状況で、狭く障がい者対応に課題がある座席を700席に減らし、ゆとりある座席に改修して快適な鑑賞環境を確保し、興行誘致につなげる必要があると考えます。

頑なに改修されない理由は何ですか。

答 総合政策部長

文化芸術創造都市を目指す市として、一定の興行レベルを維持したいと考えております。そのためには、1000席以上のキャパシティが一つの基準とされており、今後も現在の席数1130席を維持したいと考え



ています。一方で、年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが利用しやすい環境整備を目指し、可能な範囲で改修工事を進めています。今後も、文化芸術の振興と多様な市民利用の促進を両立させてまいります。

「その他の質疑・質問」

① SDGsの推進について

② 健康推進について

③ 情報公開と市民参画について

④ こどもの権利について

⑤ ハラスメントの防止について

⑥ ビエンナーレ関連について

⑦ 改修工事と設計について

個人質問



政翔会

水士里(みどり)ビジョン
について

小川 広司



問 令和7年4月に施行された改正土地改良法において、土地改良区や市町村などの関係者が共同して、将来の保全体制を構築する連携管理保全計画「水士里ビジョン」が位置付けられました。土地改良区は水士里ビジョンを作成することで、関係市町村等と連携して土地改良施設などを保全する連携管理保全事業が行えます。この事業の実施は、本市のこれからの農業政策に大変重要なものであると考えます。が市のお考えはいかがでしょうか。

答 産業経済部長

水士里ビジョンについては、多くの土地改良区が関心を持たれており、一部の土地改良区では既に連携管理保全事業に取り組む方針を示されています。

水士里ビジョンに係る情報は、国のホームページで示されたところであり、詳細な内容確認を行ったうえで、国や県と連携し、対応していきたいと考えており

ます。

地域協議会での水士里ビジョン策定に係る助言や意見交換会等、市としても各土地改良区に協力し、適切に対応していきたいと考えております。



【承水溝】

「その他の質疑・質問」

①技術職員確保をどのように考えるかについて

②滋賀県土地改良事業に関して

③農道の補修について

個人質問



創政会

少子化対策・こども
まんなか社会実現に向けて

道下 直樹



問 全国的に学校給食の問題が取り上げられ、とある市では唐揚げ1個の給食が話題となりました。

「量が足りない」との声は繰り返し寄せられています。が、以前の回答は「基準は満たしている」というものでした。

児童生徒・保護者の声が、教育委員会に届いていないのではと危惧しています。

現状の把握と、量の見直し・改善について所見を伺います。

答 教育長

給食の量については、各校が行っている給食の記録や、栄養教諭による給食時間の訪問、献立検討委員会等からの報告などで把握をしています。報告内容では「1食分として量は適切である」とことや「量の不足ではなく、配缶された量をしっかりと配り切り、個々に応じた必要な量をしっかりと食べてもらう」ことに現場では苦慮している現状がありま

す。本市では、学校給食実施基準等に基づいた量を提供することを大前提とし、児童生徒個々により食べられる量や好き嫌いも違うことから、十分に配慮した給食指導に引き続き努めます。



「その他の質疑・質問」

①二地域居住について

②コロナ騒動の総括について

個人質問



政翔会

北里学区認定こども園
施設整備事業について

久郷 定彦

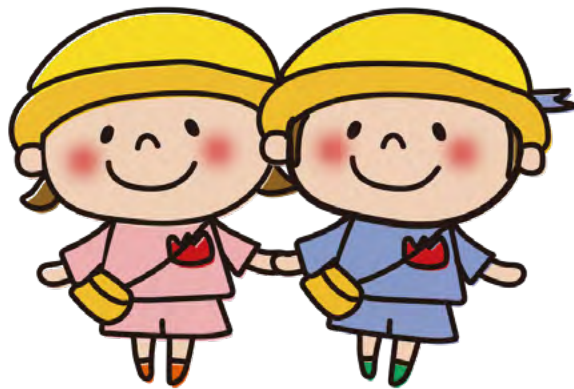


問 近年では、どこの就学前施設でも園児の送迎は自動車による通園が主流であると考えます。そこで、施設開園するにあたり、

自動車での多くの送迎が想定される中、施設南側国道477号交差点の車輛通行が短時間の間で多くなることが予想されます。この交差点は通勤車輛、小学校の通学路で朝の時間帯には多くの利用で混雑し危険な所でもあります。そこで開園をされるにあたり自動車による園児の送迎道路計画、施設への車両の出入口計画をお答えください。

答 子ども健康部長

北里くじらこども園への園児送迎時の車両の出入りについては、こども園の前側道路から施設へ左折で進入し、施設から道路に出る際も左折にて出ることで、園児送迎車両のすれ違いをなくし、車の滞留も緩和できることから、歩行者の安全確保が図れると考えています。送迎時



の車両通行ルールについては、運営法人と調整しながら、保護者に周知していきます。

個人質問



創政会

小学校における教科担任制
推進事業について

三上 英夫



問 今年度から市内小学校の高学年等で、教科担任制の取組が推進されています。そこで、中規模校高学年の取組を例に挙げ、学級担任同士の授業交換や専科教員の担当授業がどのように行われているのか、教科等を示して具体的に教えてください。

また、この取組を通して今後どのような効果を期待されますか。さらに、教員の働き方改革にどうつなげていかれますか、伺います。

答 教育長

実践事例では、高学年において担当教科は2、3教科とし、教員の専門性や得意教科を考慮しながら配置しているとともに、同じ教員が複数のクラスで授業を行うことで、より質の高い授業づくりに繋がっています。また、学年に関わる教員全員で児童を見て情報を共有し、生徒指導や教育相談に複数であたることでできています。

教員の負担軽減の効果等については、担当教科数が減ることによって授業外の時間が増え、教材研究や事務処理に充てられており、今後も児童や教員の状況に応じ、緩やかに、滑らかに、教科担任制の推進に努めます。



「その他の質疑・質問」

- ① 学校施設の長寿命化計画に係る八幡西中学校施設整備事業について
- ② 市道中小森緑町線の拡幅舗装について

個人質問



チームはちまん

人権啓発活動と

その拠点について

竹尾耕児



問 他市町は民間の力を活用しながらも人権センターをしつかりと配置し、市の主体的な役割を果たし、また市民のエンパワメントを図っています。本市には人権センターがありません。コミセンなどの学区任せになっていないか、他市と同等のことができるか、など啓発する力が弱くなってきたように感じている市民もいます。人権問題解決への参画には市民の力が不可欠であると考えます。人権センター閉鎖後の民間の取組を把握されているでしょうか。

続されていると認識しております。民間団体による自主的・積極的な人権啓発活動や差別解消のための活動は、公平公正な社会づくりに大きく寄与しており、今後ともこれら団体との連携強化や支援の充実を図りながら、人権尊重社会実現への道筋を進めてまいります。

答 市民部長

各学区のまちづくり協議会はもとより、各団体からの機関紙等での情報提供や連絡調整、人権研修の機会を通じて、活動内容や実績について把握しています。中でも、人権ネットワークは、人権センター閉鎖後の居場所の提供や学習支援といった様々な活動を通して人権啓発活動を継



「その他の質疑・質問」

①子ども若者育成支援事業プロデュース業務委託について

個人質問



創政会

交通税について

南 祐輔



問 滋賀県では昨年、滋賀地域交通ビジョンが策定されました。その中で、理想的な地域交通の実現には年間127億円の費用がかかるとの試算や、新たな県民負担の可能性などに、未確定ですが言及されています。

①もし交通税が課されるなら、それは県議会の賛成のみで作れるのか

②このビジョンで本市は、車から地域交通への転換を促す地域に分類されています。これは、本市のこれまでの地域交通や都市計画の方針と整合性はとれるのか、以上お聞きします。

答

①総務部長 ②市長

①超過課税として県民税に上乗せされる場合は、滋賀県が条例案を作成し、次に滋賀県議会での審議・可決により、条例の成立となります。

②滋賀地域交通ビジョンは、滋賀県が県民や市町の意見を聞

き取りながら令和6年3月に策定した計画で、県域を4つに地域分類して、2040年代を見据えた「滋賀県が目指す地域交通の姿」を設定しています。現在、このビジョンを具体的に進めて行くためのアクションプランとなる滋賀地域交通計画の策定が、本市をはじめ各市町の地域公共交通計画とも整合を図りながら進められています。



「その他の質疑・質問」

①地震に対する本市の防災体制について

個人質問



日本共産党

玉木弘子

安土コミュニティエリア

整備事業について



問 造成工事の契約議案

22億7695万9300円が初日に可決しました。令和5年に示された造成工事費の27%（約4億6千万円）の増額です。地盤の状況や資材費等の高騰でさらに増額の可能性が示唆されています。3点について伺います。

①建設資材等の物価上昇による事業費の増額の見通しと市財政への影響について

②軟弱地盤・液状化等地盤解析の結果について

③通学路の安全対策を決定されるまでの協議内容とスケジュールについて

答 市長、教育部長

①近年の物価等上昇から増額は避けられない状況になると見込まれますが、財源確保が重要であり、国庫補助金や交付税措置の有利な市債を最大限に活用したいと考えています。
②洪積層は建築に必要な杭基礎を支持できる地層であると解

析しています。また、地盤液状化指数の評価では、液状化の危険性が「極めて低い」もしくは「低い」と判定されています。

③保護者説明会では通学路原案の危険箇所、安全対策例を説明しました。今後は、学校運営協議会へ報告し、通学路を決定する予定です。なお、9月には、県、警察署等と合同点検を行います。



【水路にはまった重機】

「その他の質疑・質問」

①国民健康保険特別会計の予算審議と制度改正の対応について
②新庁舎の窓口業務と敷地内禁煙について
③エアコンのない生活保護世帯へのエアコン設置事業の創設について
④安土町合併浄化槽面的整備の当初から現在に至る経緯について

個人質問



政翔会

沖 茂樹

近江八幡市の

観光振興について



問 JR西日本の豪華寝台列車

「トワイライトエクスプレス瑞風（みずかぜ）」が、来年春から琵琶湖をめぐる新しいコースを運行することになり、近江八幡駅で下車してヴォーリス記念館や近江八幡の町並みを楽しんでいただくことになりましたが、このことで本市へのどのような波及効果を期待されますか。

答 総合政策部長

「瑞風」は、移動そのものを特別な体験へと昇華させた日本が誇る豪華寝台列車であり、平成29年の運行開始以降、8年間に1万4千人という多くの皆さまに感動を届けてくれました。そのような特別な列車が本市に立ち寄っていただくことは、大変な名誉であり、大きな喜びを感じているところです。「瑞風」のお客様が近江八幡駅で下車され、ヴォーリス建築群や八幡堀周辺を散策いただくことで、歴史的・文化的魅力が国内外に広



【瑞風】出典：西日本旅客鉄道(株) HP より

く発信され、多くの観光客誘致につながることを期待しています。

個人質問



創政会

藤村 健造

山林火災時における 対応・体制等について



問 昨今、山林火災が多く発生しており、近江八幡市では平成13年5月に織山の山林火災が発生しています。

本市は、周囲を山に囲まれている地域であり、山林大規模火災が起こった時、火災における消火対応や体制及び関係機関などとの連携は機能していると思いますが、山林大規模火災がいつどこで発生してもおかしくない状況です。そこで、山林大規模火災時における対応・体制等についてお聞きします。

答 市長

本市地域防災計画に明記しているとおり、林野火災として、広範囲にわたる林野の焼失、民家への延焼等が発生し、または発生する恐れがある場合、直ちに事故対策本部を設置し、災害救助法の適用を必要とする程度の被害が生じた時は、直ちに災害対策本部に切り替えます。

対策本部において、火災の発生状況、人的被害の状況、林野の被害状況等の情報を収集し、避難所の開設や避難指示の発令、知事への自衛隊の派遣要請等、必要な対策を実施いたします。



「その他の質疑・質問」

①消火栓ボックス盗難時について

個人質問



創政会

岡田 彦士

西の湖及び湖岸の 環境整備について



問 西の湖は、一部豊浦港のみ市が管理していてそれ以外は県の管理となっています。以下市の対応について伺います。

①水質改善、アオコ対策について

②放置船、放置杭整備（法的措置・撤去率）及び湖岸整備（豊浦港から江の島にかけての湖岸、棧橋・舞台の撤去、艇庫の状況など）について

③活性化（かわまちづくり支援制度・感動体験10のプログラム）について

④不法投棄・漂着するごみ対策（パトロール回数・監視カメラの設置など）について

答 総合政策部長、市民部長、安土町総合支所長

①西の湖の管理者は滋賀県であり、令和4年度から環境省と連携して施策を実施されているものの、大きな改善は見られないため、抜本的な対策を講じるよう要望してまいります。

す。

②所有者不明の船舶及び杭は、県と連携し撤去しています。これらを含めた景観上の整備については、今後も県や地元住民と協議をしながら、進めてまいります。

③様々な視点を持って課題解決に向けた取組を進め、必要な補助制度の活用についても検討していきます。また、取組の効果の1つとして、西の湖自然ふれあい施設での各種活動は、子どもたちの野外体験や居場所づくりとなっております。

④パトロールについては、令和6年度には15回実施されます。監視カメラについては、滋賀県では設置されておりません。

「その他の質疑・質問」

①来年迎える安土城築城450年について

②特別史跡安土城跡の舟入れ港とされる藤兵衛の浜の説明看板設置について

③忘れられた看板について

個人質問



日本共産党

森原陽子

コメ及び物価の高騰への
対策について



問 コメの価格は昨年の約2倍に値上がりし、市民生活を圧迫しています。

① 学校給食分は確保できていますか。給食費の保護者負担の据え置きは継続されていますか。
② 就学前施設、障がい児者施設、高齢者施設、子ども食堂などへの影響を把握されていますか。
③ 児童生徒は、夏休みの約40日間は給食がありません。コロナ禍の時には18歳以下一人一律1万円の支援実施され、市民に喜ばれました。今回も同様の支援を実施することはできませんか。

答

① 教育部長
② 福祉保険部理事
③ 総合政策部長

① 今年度分については半年契約により9月分まで確保できており、10月分以降も現在のところ確保は可能との返答を頂いています。給食費の保護者負担分については据え置きを

継続します。

② 施設への訪問等を通じて把握に努めており、一部利用者の食費や給食費を値上げした施設はありますが、事業者や農家等からコメの調達はできていると把握しています。

③ 国において重点支援地方交付金の増額が措置されたことから、市民にとって即効性があり、できる限り有益となるような支援を検討しています。



「その他の質疑・質問」

- ① 市長に問う
- ② 北里子ども園について
- ③ 西中学校のプール解体について
- ④ 小中学校の暑さ対策について
- ⑤ あかこんバス運転手の労働条件の改善について

個人質問



育政会

松村 務

自転車のまち近江八幡の
実現に向けて



問 5 km程度の近距離移動をマイカーに頼らず自転車移動することは、健康増進や交通弱者対策に有効です。「自転車のまち宣言」をして、安全に通行できるルートの選定、路面表示などの積極的な推進や自転車利用促進の施策を展開してはどうでしょうか。

また、近江八幡駅のレンタサイクルが閉鎖されると聞きましたが、本市の観光振興が逆行するのではないのでしょうか。

答 市長

自転車の利用促進は、交通混雑の緩和や環境負荷の低減等の幅広い効果が期待できます。駐輪場の整備も含め、財源確保や関係機関との連携、また、道路事情等の課題もあることから、市全体の計画として十分検討を重ねながら、健康で楽しく、新たなまちづくりの基盤となるよう取り組んでまいります。
レンタサイクルについては、



【八王子市路面標示】

運営体制の継続が困難になったため一旦事業所を閉鎖されますが、新たな形で事業を継続される予定であるとの話でした。本市としては、運営事業者と継続的に情報交換を行い、引き続き状況を注視してまいります。

個人質問



公明党

市営住宅について

山本 妙子



問 依然として住まいに困っている方が多いにもかかわらず、市営住宅の空き住戸は多数見受けられます。名義のみで実態のない実質入居率は62%、入居可能な住戸は80戸程度あります。そこで次の質問をいたします。

- ① 市営住宅マスタープランの作成時期
- ② 民間活力の活用
- ③ 中間所得者層・低年金者・生活保護制度の兼ね合い等の対応
- ④ 市営住宅長寿命化計画
- ⑤ 風呂釜未設置の改善
- ⑥ 今後の見通しと具体的な方向性

答 市長

- ① 本年10月頃公表予定です。
- ② 空き家は、新規入居募集用だけでなく、住み替え用として確保するため、民間活力による空き家改修の活用は考えていません。
- ③ 住宅確保に困窮する人には、本市も設置を検討する居住支援協議会で居住支援や多様な

課題の解決を進めていくものと考えます。

- ④ 新たな長寿命化計画を策定し、市営住宅必要戸数の確保のため改修工事等を行っていきます。
- ⑤ 建設当時の整備基準で建設された中低層団地では、入居者負担の設置となっており、公平性から対応の変更は考えていません。
- ⑥ 住宅政策全般を対象とする近江八幡市住生活基本計画の策定および住宅施策の総合的な管理・執行体制の構築が必要と考えます。



「その他の質疑・質問」

- ① 「小1の壁」について
- ② 物価高騰対策について
- ③ 安全安心な安土駅をめざして

個人質問



創政会

学校施設の

長寿命化について

間宮 泰樹



問 近江八幡市学校施設の長寿命化計画は、学校施設を総合的観点で捉え、長寿命化できるものは長寿命化し、適正に改修・建替えをするとともに教育環境の質的改善も考慮しながら優先順位を設定し、コストの縮減と財政支出の平準化を図るため策定されています。

- そこで次4点について伺います。
- ① 計画的維持管理について
 - ② 長寿命化改修について
 - ③ 財政的な制約について
 - ④ 当計画の評価と今後の計画について

答 教育部長

- ① 計画的な維持管理体制については、雨漏れをはじめ、空調機器や建物の不具合等があれば、学校から連絡を受け、修繕等の対応を行っています。
- ② 整備方法の検討については、長寿命化計画の見直しに合わせ継続して取組みます。



【老蘇小学校の天井】

- ③ 計画に基づき事業が進められるよう、必要な予算措置を適切に講じていきます。
- ④ 当計画の評価と今後の計画については、公共施設等総合管理計画及び個別施設計画との整合を図る中で、学校施設の長寿命化計画の見直しに向けた検討を進めます。

「その他の質疑・質問」

- ① 安土文芸の郷グラウンドの芝生化について

個人質問



凜成会

山元 聡子

オーガニックビレッジ宣言を
受けての取組について



問 今年度の当初予算でオーガニックビレッジ推進事業の予算計上をされています。令和6年度は、今回のオーガニックビレッジ宣言をするための実施計画のつくり込みについて市民や地域の有機農業者等の意見聴取がなされないまま、検討協議会が立ち上げられ、矢継ぎ早に有機農業実施計画が進んだ経緯があります。お米不足や物価高という現状の外的要因も含め、計画の見直しをされるのか、改めて計画の考えをお尋ねします。

答 市長

近江八幡市有機農業実施計画は、学識経験者や関係団体、農業関係者等からなる有機農業産地づくり検討会や、生産者や消費者等の有機農業に関心のある方に参加いただいたオーガニックビレッジ座談会での意見をふまえて策定したところです。

米不足等の農業を取り巻く環境の変化があるからこそ、オー

ガニックビレッジ宣言にある「オーガニックなまちづくり」を進めるため、検討会や座談会の開催に加えて、生産者への実態調査等により、皆様からのご意見をふまえ、着実な事業推進に向けて取り組んでまいります。



「その他の質疑・質問」

- ①本市の交通政策について
- ②本市の文化振興について

予算常任委員会審査報告

委員長 沖 茂樹

予算常任委員会は6月20日及び27日に委員会を開催し、『議第53号 令和7年度近江八幡市一般会計補正予算（第2号）』『議第65号 令和7年度近江八幡市一般会計補正予算（第3号）』の2件について審査しました。採決の結果、議第53号及び議第65号は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

『審査過程における主な意見』

『議第65号 令和7年度近江八幡市一般会計補正予算（第3号）』について、家計応援商品券配布事業は、登録事業者には市への登録申込みやチケット換金などの手続に負担が掛かっている状況であり、今後、登録事業者への支援の検討をしていただきたいとの意見がありました。

総務常任委員会審査報告

委員長 松村 務

総務常任委員会は、6月定例会で付託された諸案件を審査するため、6月23日に委員会を開催し、当局に対し詳細な説明を求め、また、意見書については、提出議員に対し説明を求め、議案質疑などを行い審査しました。

○6月23日

条例議案について、議第54号、議第55号の2件は、全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。その他議案について、議第59号、議第61号の2件は全員

賛成で原案を可決すべきものと決しました。議員提出議案について、会第12号、会第13号、会第14号の意見書3件は、賛成少数で原案を否決すべきものと決しました。請願について、請願第1号の1件は、可否同数により委員長裁決において賛成多数で原案を採択すべきものと決しました。

『審査過程における主な意見』

議第59号について、「工事請負契約における変更については、設計段階での内部体制の強化や

契約金額によって一定割合以下であっても増減額が高額となる場合があることから、工事請負の変更に係る規定等を定め本市の基準を明確にしていくなか、きいているのではないかなど意見がありました。

教育厚生常任委員会審査報告

委員長 三上 英夫

教育厚生常任委員会は、6月定例会において付託された諸案件を審査するため、6月23日に

委員会を開催し、当委員会に付託された議案について、当局に対し詳細な説明を求め、議案審議などを行い審査しました。

○6月23日

条例議案について、「議第56号、議第57号の2件は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

その他議案について、第60号、議第62号の2件は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

産業建設常任委員会審査報告

委員長 藤村 健造

産業建設常任委員会は、6月定例会で付託された諸案件を審査するため、開会日の6月6日及び6月25日に委員会を開催し、当局に対し詳細な説明を求め、議案質疑を行い審査しました。

○6月6日

その他議案について、議第58号は全員賛成で原案を可決すべ

きものと決しました。

○6月25日

議員提出議案について、会第11号は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。



【議会改革特別委員会の設置について】

特別委員会は、必要がある場合において議会の議決で設置されます。地方分権が進むなか、二元代表制のもと地方議会の果たす役割は重要性を増しており、議会活動の充実・強化を図るために、議会改革特別委員会が設置されました。

以前より、議会改革推進委員会が設置されていましたが、議会改革に向けた取り組みをさらに進めるため、特別委員会となりました。

議会改革に関する調査研究として、議会基本条例の趣旨に基づいた議会運営が行われているのか検討及び議会機能の強化、議員のコンプライアンス意識の向上とハラスメントの防止などを行ってまいります。

市庁舎整備等特別委員会活動報告 令和7年4月18日

庁舎建設について、調査、研究を行うため、4月18日にイトーキ滋賀工場（近江八幡市上田町）を見学させていただきました。

はじめに、イトーキ滋賀工場の概要説明を受け、その後、滋賀工場で製造されているチェア工場やキャビネット工場の現場を見学したほか、実際に働いておられる従業員の皆様のオフィスを見学しました。各オフィスに整備された休憩室や、従業員が働きやすいように設けられているフリーアドレスやウィークリーアドレスなどの光景はオフィス改革の観点からも大変参考になりました。

また、見学を通じて実際に新庁舎に新調されるチェアやキャビネットを確認することができました。



委員からは、実際に納品されるオフィス家具や、従業員の働き方に対する工夫についてなど様々な質疑がなされました。

今回の見学を生かし、本市にとってよりよい庁舎となるよう、今後もさらなる調査・検討を重ねていきます。



近江八幡市議会議員研修を開催しました

令和7年5月22日

「厚生年金への地方議会議員の加入について」

講師：全国市議会議長会 政務第一部 千葉 栄樹 氏

地方議会議員に立候補しやすい環境をつくるため、「厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書」が多くの地方議会で可決されており、当市議会でも検討を行うにあたり、学習会を開催しました。全国市議会議長会より講師を招き、経過や概要を学びました。

また、この研修は、タブレットを活用したZoom（ズーム）でのオンライン研修として実施しました。



令和7年6月10日

「ハラスメント防止」

講師：一般社団法人公務員研修協会 代表理事 高嶋 直人 氏

市職員を対象としたハラスメントのアンケート調査結果の報告を契機とし、ハラスメントに関する理解を深めるため研修を実施しました。ハラスメントの基本的な知識や発生要因、対応策に加えて、全国地方議会の動きについてもお話いただきました。今後の当市議会でのハラスメント防止に向けた取組に活かしてまいります。

令和6年度（令和6年4月～令和7年3月） 政務活動費収支報告

会 派 名	創政会 (8名)	政翔会 (4名)	育政会 (2名)	公明党 (2名)	日本共産党 (2名)	チームはちまん (1名)	ひむれクラブ (1名)	凜成会 (1名)
会派代表者	小西はげむ	沖 茂樹	松村 務	山本 妙子	森原 陽子	竹尾 耕児	山本 英夫	山元 聡子
経理責任者	三上 英夫	久郷 定彦	青木 勝治	中塚 理恵	玉木 弘子	竹尾 耕児	山本 英夫	山元 聡子
交付決定額	1,920,000	960,000	480,000	480,000	480,000	240,000	240,000	240,000
収入合計額①	1,920,190	960,285	480,157	480,049	480,100	240,073	240,053	240,063
調査研究費	1,246,593	508,019				91,520	61,580	
研 修 費				395,134				
広 報 費	648,017				376,402			197,900
広 聴 費								
要請・陳情活動費	25,580	24,640	85,929					
会 議 費								
資料作成費			14,909	10,960				
資料購入費			257,871				4,380	4,380
人 件 費								
事 務 所 費								
支出合計額②	1,920,190	532,659	358,709	406,094	376,402	91,520	65,960	202,280
返還額(①-②)	0	427,626	121,448	73,955	103,698	148,553	174,093	37,783

収入合計額 ①：交付額に預託利息等が発生した場合は、当該①に含めています。

返還額(①-②)：収入合計額①よりも支出合計額②が大きい場合は、返還額はありません。(差額は自己負担)

※各会派所属議員数は、年度内に会派異動による人数の増減が生じた会派についても、令和7年3月31日現在での人数を記載しています。そのため、所属人数が同数の会派でも会派異動の時期及び人数によって交付額は異なります。また、各会派の所属議員は、ホームページの市議会議員名簿に掲載しています。

【全国市議会議長会からの表彰状の伝達式が行われました】

第101回全国市議会議長会定期総会において、長きにわたり議員活動を行い、また、市政の発展に努められたこと等により、全国市議会議長会から議員4名が表彰されました。

6月定例会開会日の冒頭に、議場にて表彰状と記念品の伝達が行われました。

●特別表彰議員30年以上

山本 英夫 議員



●一般表彰議員10年以上

竹尾 耕児 議員

辻 正隆 議員

岡田 彦士 議員



<広報広聴委員会>

広報広聴委員会では、議会だより分科会と議会報告会分科会に分かれ、議会だよりの作成と議会報告会の企画運営等を行っています。

◎南 祐輔	○山本 妙子	
松村 務	三上 英夫	山元 聡子
沖 茂樹	森原 陽子	竹尾 耕児



編集後記

新年度が始まり、最初の定例会を終えました。各常任委員会は4月臨時会で改選が行われ、新たな視点と意欲を持って審議に臨んでいただいたことと思います。

広報広聴委員会でも委員の変更があり、市民の皆さまに議会や市政に関心を持っていただけるように、読みやすく分かりやすい紙面をつくり、また、魅力ある議会報告会の開催が実施できるよう努めてまいります。

開かれた議会を目指し、皆さまのご意見を大切にし、より良いまちづくりに向けて議論を重ねてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

(広報広聴委員長 南 祐輔)

令和7年第1回(4月)近江八幡市議会臨時会・令和7年第1回(4月)近江八幡市議会臨時会に提出された議案と議決結果

賛否の分かれた議案

議案番号	件名	付託委員会	会派	創政会								政翔会				①	②		③	④	⑤			
			議決結果	間宮泰樹	藤村健造	三上英夫	道下直樹	南祐輔	大川恒彦	岡田彦士	小西はげむ	久郷定彦	沖茂樹	辻正隆	小川広司	松村務	青木勝治	山本英夫	中塚理恵	山本妙子	森原陽子	玉木弘子	竹尾耕児	山元聡子
6月市議会定例会																								
◇ その他																								
議第58号	安土コミュニティエリア造成工事請負契約の締結につき議決を求めることについて	産業建設	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	○	○
◇ 議員提出議案																								
会第12号	11万床の病床削減に反対し、医療体制を拡充することを求める意見書の提出について	総務	否決	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	○	×	×	—	×	×	○	○	○	×
会第13号	消費税5％への減税とインボイス廃止を求める意見書の提出について	総務	否決	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	○	×	×	—	×	×	○	○	○	×
会第14号	パレスチナ自治区ガザ地区の人道危機に対し即時停戦等を求める決議について	総務	否決	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	○	○	×
請願1号	核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書を日本政府に提出することを求める請願	総務	採択	○	○	×	×	×	欠	×	×	○	×	×	○	○	○	—	×	×	○	○	○	○

①：育政会 ②：公明党 ③：日本共産党 ④：チームはちまん ⑤：凜成会

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席 除…除斥 —…議長は採決に加わっていません。※可否同数の場合は議長採決

全員一致で承認・可決・同意・採択した議案

議案番号	件名	付託委員会
4月市議会臨時会		
◇ 予算		
議第49号	専決処分の承認を求めることについて 令和6年度近江八幡市一般会計補正予算(第13号)	予算
◇ 条例		
議第50号	専決処分の承認を求めることについて (1)近江八幡市税条例の一部を改正する条例の制定について (2)近江八幡市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について (3)近江八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	総務
◇ その他		
議第51号	専決処分の承認を求めることについて 財産を取得することにつき承認を求めることについて	産業建設
◇ 人事		
議第52号	近江八幡市監査委員の選任につき同意を求めることについて	省略
6月市議会定例会		
◇ 予算		
議第53号	令和7年度近江八幡市一般会計補正予算(第2号)	予算
議第65号	令和7年度近江八幡市一般会計補正予算(第3号)	予算
◇ 条例		
議第54号	近江八幡市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務
議第55号	近江八幡市使用料条例及び近江八幡市文化会館条例の一部を改正する条例の制定について	総務
議第56号	近江八幡市市民共生センター条例の一部を改正する条例の制定について	教育厚生
議第57号	近江八幡市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	教育厚生
◇ その他		
議第59号	文化会館改修工事請負契約の変更につき議決を求めることについて	総務
議第60号	公私連携幼保連携型認定こども園改修工事(2期工事)請負契約の変更につき議決を求めることについて	教育厚生
議第61号	財産を取得することにつき議決を求めることについて	総務
議第62号	訴訟の提起につき議決を求めることについて	教育厚生
◇ 人事		
議第52号	近江八幡市監査委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第63号	野村財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第64号	江頭財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第66号	近江八幡市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	省略
議第67号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	省略
◇ 議員提出議案		
会第11号	コメの適正な価格形成に関する対策措置を求める意見書の提出について	産業建設
会第15号	刑事訴訟法の再審規定の改正に向けた速やかな議論を求める意見書の提出について	省略

付託委員会欄の「決算」は決算特別委員会、「予算」は予算常任委員会、「総務」は総務常任委員会、「教育厚生」は教育厚生常任委員会、「産業建設」は産業建設常任委員会です。

9月定例会のご案内 令和7年第3回(9月)市議会定例会は、次のような日程で予定しています。それ以外の日は、休会の予定です。

開会日	質問日	委員会	閉会日
8月29日(金)	9月9日(火)、10日(水) 11日(木)	9月11日(木)、12日(金)、16日(火)、 17日(水)、18日(木)	9月22日(月)

皆さまからの議会運営に関するご意見を、メールまたは文書にて、議会事務局までお寄せください。

〒523-8501 近江八幡市桜宮町236番地 Eメール: 020200@city.omihachiman.lg.jp FAX: 0748-36-7101



●インキ:環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
●印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷